高市総理は台湾有事に参戦する発言を撤回しなければ

平和を祈る６．２３沖縄慰霊祭に来ないで！

６月１６日（火）沖縄戦没者慰霊祭直前 ガマフヤーの政府交渉へ集まろう！

衆議院第1議員会館多目的ホール午後2時開始（1 時半開場）

■ 高市総理の台湾有事・戦争参加発言は沖縄・全国を戦場にするもの

戦後81年、6月23日沖縄戦没者慰霊祭が来ます。 沖縄慰霊祭は、ご遺族が戦死者をしのび、戦争を否定し平和を誓う場です。高市総理は沖縄慰霊祭に参加するならば、台湾でのアメリカの戦争に参加するという発言を撤回しなければ、来ないでいただきたい。戦没者の御霊に哀悼の意をささげるといいながら、沖縄を再び戦場にしようという発言を撤回しないのは、戦没者とご遺族を、そして沖縄県民を冒涜するものです。

6月20日（土）～22日（月）夕まで県庁前
ハンスト突入
6 月 22 日夕方 ～6月23日は 平和公園テントで

■ 南部遺骨土砂、辺野古への使用計画断念せよ！那覇軍港移設反対！

戦没者に哀悼の意があるならば、沖縄戦犠牲者の血の染み込んだ沖縄南部の戦没者遺骨土砂を軍事基地建設のために海に捨ててはいけない。県民の強い大きな反対の声はいまだ南部土砂を辺野古の米軍基地に使わせてはいません。政府は南部土砂使用の計画を撤回すべきです。並びに、埋め立て工事を要する浦添西海岸への那覇軍港移設を断念すべきです。

■ 警察は慰霊祭で沖縄県民の祈りの聖域・「平和の礎」に立ち入るな！

この3年間 「平和の礎」に警察が立ち入り遺族の祈りが妨げられ問題となっている。平和の礎はご遺族の祈りの場である。警察が土足で踏み入り、ご遺族の祈りを妨げるようなことをすべきではありません。平和の礎に政府要人は立ち入りません。警察は平和の礎を警備の対象から外すべきです。

6 月 20 日（土）から 22 日（月）夕方まで沖縄県庁前にて「高市来るな！抗議のハンスト」実施
6 月 22 日（月）夕方～23日（火）慰霊祭では DNA 鑑定集団申請募集テントを慰霊祭会場で実施

主催　沖縄戦遺骨収集ボランティア・ガマフヤー

連絡先　ガマフヤー代表　具志堅隆松　090－3796－3132
　　　　政府交渉事務局　上田慶司　090－2062－5695

6･16 沖縄慰霊祭直前政府交渉･協賛団体　５月27日現在、 36団体

戦没者遺骨を家族の元へ連絡会、 奈良―沖縄連帯委員会、 I女性会議、
沖縄の闘いに連帯する関東の会、新日本婦人の会沖縄、浦添西海岸の未来を考える会、
NPO 法人重慶大爆撃を語り継ぐ会、平和を考え行動する会、レイバーネット練馬の会
あつまれ辺野古@関東、長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会、平和と生活を結ぶ会
こんな荒川区にすみたいね！の会、 北海道宗教者平和協議会、平和を実現するキリスト者ネット
過去と現在を考えるネットワーク北海道、沖縄平和サポート、やんばるシネマ
市民ネットワーク千葉県、相模湖･相模ダムの強制連行から考える鵲の会、
基地のない平和な沖縄をめざす会、沖縄 YWCA、語やびら沖縄もあい練馬、
東京･地域ネットワーク、平和を願い戦争に反対する戦没者遺族会、
辺野古新基地建設ストップ滋賀の会、平和と民主主義をめざす全国交歓会（ZENKO）
辺野古新基地建設反対新潟駅前行動、戦争準備に反対する首都圏反基地交流会、ZENKO 滋賀
Stop！辺野古埋め立てキャンペーン、憲法9条を壊すな！実行委員会、
平和を作り出す宗教者ネット、日本山妙法寺、琉球･パレスチナの平和を求める会、
ノーモア沖縄戦命どぅ宝の会、

南部で遺骨を収容する具志堅隆松さん　写真提供　三上智恵さん

遺骨まじりの土砂で米軍新基地つくらせない！南部土砂を海に捨てるな！

6･16慰霊祭直前政府交渉の協賛団体募集中！

協賛団体の皆さま、平和と戦没者とご遺族のため一緒に行動しましょう

① 東京での6月 16 日慰霊祭直前･政府交渉への参加と呼びかけ
② 沖縄での 6 月 20 日から 22 日までの県庁前のハンストテンへの参加と応援
③ 6 月 23 日沖縄戦慰霊祭での DNA 鑑定参加呼び掛けテントへの参加･応援
④ 6 月 23 日慰霊祭の朝からの平和の礎への警察の過剰警備阻止行動へ参加
⑤ 6 月 23 日明け方前から、平和公園内の牛島司令官黎明の塔への自衛隊参拝監視行動